

鳥獣被害 対策は

市長／駆除や防護に係る
新たな技術等の情報収集
に努める



林田久富 議員

市長の施政方針の 農業振興について

議員 「受益者が管理する農道・水路・溜池などの農業用施設の整備について」とあるが今回の予算拡充について伺いたい。

市長 今年度の要望・実績を踏まえた上で事業内容の拡充も勘案し、今年度当初予算に比べ1千万円を増額し、3千万円計上している。

議員 「小規模な農地の基盤整備に対する助成について、助成率を8割に引き上げ、対象工事を拡充し」とあるが具体的な考え方をお尋ねしたい。

市長 今年度は市単独事業での基盤整備の補助率を、3割から5割に引き上げたが、29年度はさらに8割まで引き上げる事になっている。これは区画整理だけでなく、暗渠排水や湧水処理を補助の対象に加え、より取り組みやすい事業とする。

議員 この事業の要件と
いうのは。

農林水産部長 10アールあたりの事業費の限度額を100万円、面積の要件が10アールから50アールまでと定めている。

議員 「鳥獣被害対策」とあるが、防護柵では対応できないカラス等による被害対策は考えていないのか。

市長 有害鳥類による被害対策としては、賃金を支出し、猟銃による駆除を猟友会に依頼するしか方法がない。

議員 捕獲檻あたりを設置するのが一番効果があるように勉強したが。

農林水産部長 検討した結果、南島原市では難しいと考えている。

上水道の整備について

議員 加津佐津波見川か

らの取水を終了する事となり、浄化槽の設置も可能となったとあるが、津波見地区への周知はどの様にしたのか。

請願について

議員 加津佐青年・婦人会館改修についての請願を、平成27年第3回定例会で採択を頂いたが、その後の取り扱いはどうなっているのか。

市長 この請願の内容は、2階大会議室のステージの拡張、2階利用に伴うバリアフリー化並びに緊急避難に伴う屋上の整備であった。構造上の問題や事業費等を勘案し、2階大会議室のステージの拡張など、設備・機器を主とした改修を予定している。



加津佐青年・婦人会館

合併特例債発行延長 に伴う、その活用方 針と基本的な考えは

市長／事業の進捗状況や
後年度の負担を勘案し有
効に活用



柴田恭成 議員

空き家等対策につ いて

議員 空き家等対策の推進に関する特別措置法の概要について説明を求めらる。

市長 適切な管理が行われていない空き家等が、地域に及ぼす影響などへ対応するため、国が対策の基本方針を定め、市町村が具体的な対策計画を作成するなど、それぞれの役割が示されている。

議員 空き家等に関する施策の、実施に要する費用に對しての補助等はあ
るのか。

建設部長 実態調査について、国からの補助が対象額の2分の1、解体費用の4割を市が支援しているが、それも対象額の2分の1である。

議員 特措法では、特定空き家等の所有者に対して、改善のために助言・指導・勧告・最終的には行政代執行や、税制上でも固定資産税等に影響あるのではないのか。

市民生活部長 現在、200m²までは家を建てる分が6分の1に軽減されているが、認定された場合、6倍になる。

議員 空き家等を利活用していく為にも、国からの色んな交付金事業があると思うので、地域活性化の為に有効に活用すべきで、窓口も統一すべきと思うが。

市長 本市で出来る空き家対策を取っていききたいと思う。

有家小学校の 新校舎建設について

議員 新校舎供用開始までのスケジュールについて伺う。

教育長 平成30年度までに基本設計・実施設計を行い、仮設校舎設置と解体工事、31年度前半に新校舎建設工事を着工し32年中の完成を目指し、平成33年4月から新校舎の供用開始を予定している。

議員 用地や建物等の補償の問題等もあると思うし、建設等の財源は特例債を活用されると思うが、合併特例債は32年度までだが、32年度まで間に合うのか。

市長 大変大事な問題なので、教育委員会にもしっかりと指示し、進めたいと思っている。

◎その他、施設管理についても厳しく指摘した



有家小学校